

第2回セーフティアセッサ スキルアップミーティング 大阪会場の報告



2012/5/11 IDEC(株)11F大会議室



参加者の状況

- SA協議会会員 参加者総数 35名
- 参加企業の内訳
 - 機械メーカー 10社
 - 機械ユーザ 10社
 - コンポーネントメーカー 9社
 - 商社 3社
 - その他(コンサルタント等) 3社



タイムスケジュール

開始	終了	分	内容
14:00	～ 14:10	10	挨拶
14:10	～ 14:40	30	講演
14:40	～ 16:10	90	グループディスカッション
16:10	～ 16:20	10	休憩
16:20	～ 16:50	30	発表
16:50	～ 17:05	15	総合質疑、講評、閉会
17:05	～ 17:20	15	片づけ、退室
17:30	～ 19:30	120	懇親会



挨拶

セーフティアセッサ協議会事務局
日本認証株式会社 代表取締役社長
岩橋 清太郎 氏



挨拶

日本認証(株) 岩橋社長のご挨拶



講演

IDEC株式会社 所属
セーフティリードアセッサ
岡田和也 氏

安全関連部の設計指針の最新情報
～制御システムの安全関連部規格(ISO13849-1)と
機械類の機能安全規格(IEC62061)の統合～



講演風景

岡田和也氏の講演



講演に対する感想

- 講演時間はもう少し長くてもよかった。
 - 質疑応答の時間が欲しかった。
 - 世界に目を向けなければならないが、まだ追いつけてない中でどんどん前に進んでいる感じがした。
 - もっとゆっくりと話を聞けるとよかった。
 - ISO/IECの策定手段の話が長いと感じた。
- 以上のように様々な感想が聞かれた。



グループディスカッション

- 1分程度の簡潔な自己紹介(名前、立場)
- 3役の決定
 - リーダー: 議論の取りまとめと時間管理
 - 書記: 議論内容の用紙への清書
 - 発表者: 議論内容の発表
- 議論内容は自由、発表用紙1枚にまとめる
- 議論内容の発表は簡潔に5分程度でおこなう
- 全グループの発表後に総合質疑をおこなう

2012/05/11

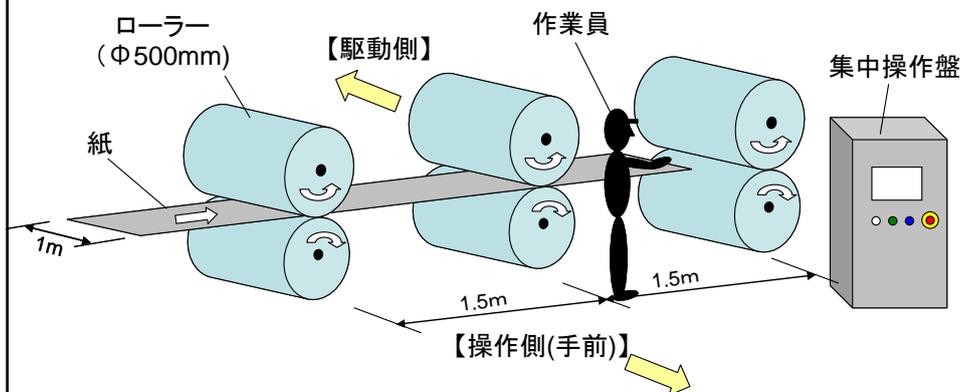
9/**

第2回SAスキルアップミーティング大阪会場



グループディスカッションのテーマ

通紙作業の安全対策



2012/05/11

10/**

第2回SAスキルアップミーティング大阪会場



発表の概要

- 業種が偏らないようにグループ分けをして、6つのグループで「通紙作業の安全対策」について、グループディスカッションを行なった。各グループとも制限時間いっぱいまで活発に討論されていた。
- ディスカッションした結果を発表用紙にまとめ、グループの発表者が全員の前でプロジェクタに映して、それぞれの討論結果を発表した。
- 実際に製紙機械で使われている事例を期待していたという声もあり、テーマになった通紙作業はいささか現実的でないきらいもあったが、参加者のみなさんは前向きに安全対策を出されていた。
- 各グループともそれぞれ独創的なアイデアを駆使した安全対策について発表された。



グループディスカッション風景



各グループごとに活発に
安全対策を討議した。





懇親会の風景

希望者のみによる懇親会が新大阪で催され、互いに親交を深めることができた。

また、SA協議会の今後の発展に積極的に協力していこうという話がでていた。懇親会参加者は21名。



第2回SAスキルアップミーティング 大阪会場の報告

第2回SAスキルアップミーティングの報告は以上です。

今後、第3回、第4回と続けていく予定です。多くの方にご参加いただけるよう、日程の調整、内容の充実、ご案内のタイミング等について検討し、幹事一同、精一杯頑張っていきますので、よろしくお願いいたします。